

【公開日】 2025 年 1 月 8 日

「情報公開文書」

受付番号：2024-4-130

課題名：小児の血圧値関連 SNP の国際比較

研究責任者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構・教授・栗山進一

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加されている方

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2021 年 1 月（倫理委員会承認後）～2026 年 3 月

【研究目的】

血圧が高値であることは、脳血管疾患や慢性腎臓病の主要なリスクであり、毎年 9 百万人の死亡に寄与していると報告されています。特にお子さんの血圧高値は成人期にも移行する場合があります、早期発見による治療や予防を見据えた要因の検討が重要と考えられます。過去のゲノム解析研究では、ヨーロッパの人々を中心に 50 か所以上の遺伝子座の関連が報告されていますが、お子さんの血圧については報告が限られています。本研究では、オランダのフローニンゲン大学が他の研究機関と共同で実施するお子さんの血圧と関連するゲノム情報の統合解析に参加し、ヨーロッパの人々を中心として得られた統合解析の結果と三世代コホート調査に参加されている 18 歳未満のお子さんのデータでの解析結果を比較してお子さんの血圧に関連するゲノム情報の民族間の違いを検討します。

【研究方法】

本研究は、東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加して 10 歳時調査、16 歳時調査を受けられた方のゲノム情報、調査票情報、生理学的検査の情報をを用いて実施いたします。研究に使用する情報は三世代コホート調査で既に収集済みの情報のみを用います。情報の取得・解析は東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピュータ内で実施いたします。さらに、解析により得られた結果をフローニンゲン大学で収集している諸外国の解析結果と比較いたします。

なお、本研究の成果は、三世代コホート調査の対象者の方々へのニュースレター等で報告させていただいたり、学会や論文等で報告する予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

三世代コホート調査で既に収集された下記の情報

年齢、性別等の基本情報、調査票情報、生理学的検査の情報、アレイ解析によって情報化されているゲノム配列情報（欠損しているゲノム情報は参照配列を基にインピュテーションで補完）

4. 外部への試料・情報の提供

フローニンゲン大学にて本研究で得られた解析の結果を諸外国の解析結果と比較するため、解析で得られる下記の情報と付随する情報を提供いたします。なお、個人が特定される情報は含まれません。

- ・ 解析の方法や遺伝情報を調べた方法
- ・ 解析の結果得られた血圧・心拍数と関連のある遺伝情報の違いや影響の度合いの指標
- ・ 収縮期血圧、拡張期血圧、平均血圧、脈圧、心拍数の要約統計量
- ・ 対象人数、性別、年齢分布

5. 関係研究組織

＜フローニンゲン大学＞

博士課程 ティアン・シエ

教授 ハロルド・スニーダー

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

以下、過去に掲載を行っていた文書

「情報公開文書」

受付番号：2023-4-144

課題名：小児の血圧値関連 SNP の国際比較

研究責任者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構・教授・栗山進一

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加されている方

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2021 年 1 月（倫理委員会承認後）～2025 年 3 月

【研究目的】

血圧が高値であることは、脳血管疾患や慢性腎臓病の主要なリスクであり、毎年 9 百万人の死亡に寄与していると報告されています。特にお子さんの血圧高値は成人期にも移行する場合があります、早期発見による治療や予防を見据えた要因の検討が重要と考えられます。過去のゲノム解析研究では、ヨーロッパの人々を中心に 50 か所以上の遺伝子座の関連が報告されていますが、お子さんの血圧については報告が限られています。本研究では、オランダのフローニンゲン大学が他の研究機関と共同で実施するお子さんの血圧と関連するゲノム情報の統合解析に参加し、ヨーロッパの人々を中心として得られた統合解析の結果と三世代コホート調査に参加されている 18 歳未満のお子さんのデータでの解析結果を比較してお子さんの血圧に関連するゲノム情報の民族間の違いを検討します。

【研究方法】

本研究は、東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加して 10 歳時調査、16 歳時調査を受けられた方のゲノム情報、調査票情報、生理学的検査の情報をを用いて実施いたします。研究に使用する情報は三世代コホート調査で既に収集済みの情報のみを用います。情報の取得・解析は東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピュータ内で実施いたします。さらに、解析により得られた結果をフローニンゲン大学で収集している諸外国の解析結果と比較いたします。

なお、本研究の成果は、三世代コホート調査の対象者の方々へのニュースレター等で報告させていただいたり、学会や論文等で報告する予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

三世代コホート調査で既に収集された下記の情報

年齢、性別等の基本情報、調査票情報、生理学的検査の情報、アレイ解析によって情報化されているゲノム配列情報（欠損しているゲノム情報は参照配列を基にインピュテーションで補完）

4. 外部への試料・情報の提供

フローニンゲン大学にて本研究で得られた解析の結果を諸外国の解析結果と比較するため、解析で得られる下記の情報と付随する情報を提供いたします。なお、個人が特定される情報は含まれません。

- ・ 解析の方法や遺伝情報を調べた方法
- ・ 解析の結果得られた血圧・心拍数と関連のある遺伝情報の違いや影響の度合いの指標
- ・ 収縮期血圧、拡張期血圧、平均血圧、脈圧、心拍数の要約統計量
- ・ 対象人数、性別、年齢分布

5. 関係研究組織

＜フローニンゲン大学＞

博士課程 ティアン・シエ

教授 ハロルド・スニーダー

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

「情報公開文書」

受付番号：2022-4-140

課題名：小児の血圧値関連 SNP の国際比較

研究責任者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構・教授・栗山進一

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加されている方

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2021 年 1 月（倫理委員会承認後）～2024 年 3 月

【研究目的】

血圧が高値であることは、脳血管疾患や慢性腎臓病の主要なリスクであり、毎年 9 百万人の死亡に寄与していると報告されています。特にお子さんの血圧高値は成人期にも移行する場合があります、早期発見による治療や予防を見据えた要因の検討が重要と考えられます。過去のゲノム解析研究では、ヨーロッパの人々を中心に 50 か所以上の遺伝子座の関連が報告されていますが、お子さんの血圧については報告が限られています。本研究では、オランダのフローニンゲン大学が他の研究機関と共同で実施するお子さんの血圧と関連するゲノム情報の統合解析に参加し、ヨーロッパの人々を中心として得られた統合解析の結果と三世代コホート調査に参加されている 18 歳未満のお子さんのデータでの解析結果を比較してお子さんの血圧に関連するゲノム情報の民族間の違いを検討します。

【研究方法】

本研究は、東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加して 10 歳時調査、16 歳時調査を受けられた方のゲノム情報、調査票情報、生理学的検査の情報をを用いて実施いたします。研究に使用する情報は三世代コホート調査で既に収集済みの情報のみを用います。情報の取得・解析は東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピュータ内で実施いたします。さらに、解析により得られた結果をフローニンゲン大学で収集している諸外国の解析結果と比較いたします。

なお、本研究の成果は、三世代コホート調査の対象者の方々へのニュースレター等で報告させていただいたり、学会や論文等で報告する予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

三世代コホート調査で既に収集された下記の情報

年齢、性別等の基本情報、調査票情報、生理学的検査の情報、アレイ解析によって情報化されているゲノム配列情報（欠損しているゲノム情報は参照配列を基にインピュテーションで補完）

4. 外部への試料・情報の提供

フローニンゲン大学にて本研究で得られた解析の結果を諸外国の解析結果と比較するため、解析で得られる下記の情報と付随する情報を提供いたします。なお、個人が特定される情報は含まれません。

- ・ 解析の方法や遺伝情報を調べた方法
- ・ 解析の結果得られた血圧・心拍数と関連のある遺伝情報の違いや影響の度合いの指標
- ・ 収縮期血圧、拡張期血圧、平均血圧、脈圧、心拍数の要約統計量
- ・ 対象人数、性別、年齢分布

5. 関係研究組織

＜フローニンゲン大学＞

博士課程 ティアン・シエ

教授 ハロルド・スニーダー

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

「情報公開文書」

受付番号：2021-4-150

課題名：小児の血圧値関連 SNP の国際比較

研究責任者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構・教授・栗山進一

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加されている方

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2021 年 1 月（倫理委員会承認後）～2023 年 3 月

【研究目的】

血圧が高値であることは、脳血管疾患や慢性腎臓病の主要なリスクであり、毎年 9 百万人の死亡に寄与していると報告されています。特にお子さんの血圧高値は成人期にも移行する場合があります、早期発見による治療や予防を見据えた要因の検討が重要と考えられます。過去のゲノム解析研究では、ヨーロッパの人々を中心に 50 か所以上の遺伝子座の関連が報告されていますが、お子さんの血圧については報告が限られています。本研究では、オランダのフローニンゲン大学が他の研究機関と共同で実施するお子さんの血圧と関連するゲノム情報の統合解析に参加し、ヨーロッパの人々を中心として得られた統合解析の結果と三世代コホート調査に参加されている 18 歳未満のお子さんのデータでの解析結果を比較してお子さんの血圧に関連するゲノム情報の民族間の違いを検討します。

【研究方法】

本研究は、東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加して 10 歳時調査、16 歳時調査を受けられた方のゲノム情報、調査票情報、生理学的検査の情報をを用いて実施いたします。研究に使用する情報は三世代コホート調査で既に収集済みの情報のみを用います。情報の取得・解析は東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピュータ内で実施いたします。さらに、解析により得られた結果をフローニンゲン大学で収集している諸外国の解析結果と比較いたします。

なお、本研究の成果は、三世代コホート調査の対象者の方々へのニュースレター等で報告させていただいたり、学会や論文等で報告する予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

三世代コホート調査で既に収集された下記の情報

年齢、性別等の基本情報、調査票情報、生理学的検査の情報、アレイ解析によって情報化されているゲノム配列情報（欠損しているゲノム情報は参照配列を基にインピュテーションで補完）

4. 外部への試料・情報の提供

フローニンゲン大学にて本研究で得られた解析の結果を諸外国の解析結果と比較するため、解析で得られる下記の情報と付随する情報を提供いたします。なお、個人が特定される情報は含まれません。

- ・解析の方法や遺伝情報を調べた方法
- ・解析の結果得られた血圧・心拍数と関連のある遺伝情報の違いや影響の度合いの指標
- ・収縮期血圧、拡張期血圧、平均血圧、脈圧、心拍数の要約統計量
- ・対象人数、性別、年齢分布

5. 関係研究組織

＜フローニンゲン大学＞

博士課程 ティアン・シエ

教授 ハロルド・スニーダー

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合

「情報公開文書」

受付番号：2020-4-145

課題名：小児の血圧値関連 SNP の国際比較

研究責任者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構・教授・栗山進一

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加されている方

2. 研究目的・方法

【研究期間】

2021 年 1 月（倫理委員会承認後）～2022 年 3 月

【研究目的】

血圧が高値であることは、脳血管疾患や慢性腎臓病の主要なリスクであり、毎年 9 百万人の死亡に寄与していると報告されています。特にお子さんの血圧高値は成人期にも移行する場合があります、早期発見による治療や予防を見据えた要因の検討が重要と考えられます。過去のゲノム解析研究では、ヨーロッパの人々を中心に 50 か所以上の遺伝子座の関連が報告されていますが、お子さんの血圧については報告が限られています。本研究では、オランダのフローニンゲン大学が他の研究機関と共同で実施するお子さんの血圧と関連するゲノム情報の統合解析に参加し、ヨーロッパの人々を中心として得られた統合解析の結果と三世代コホート調査に参加されている 18 歳未満のお子さんのデータでの解析結果を比較してお子さんの血圧に関連するゲノム情報の民族間の違いを検討します。

【研究方法】

本研究は、東北メディカル・メガバンク計画三世代コホート調査に参加して 10 歳時調査、16 歳時調査を受けられた方のゲノム情報、調査票情報、生理学的検査の情報をを用いて実施いたします。研究に使用する情報は三世代コホート調査で既に収集済みの情報のみを用います。情報の取得・解析は東北メディカル・メガバンク機構のスーパーコンピュータ内で実施いたします。さらに、解析により得られた結果をフローニンゲン大学で収集している諸外国の解析結果と比較いたします。

なお、本研究の成果は、三世代コホート調査の対象者の方々へのニュースレター等で報告させていただいたり、学会や論文等で報告する予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

三世代コホート調査で既に収集された下記の情報

年齢、性別等の基本情報、調査票情報、生理学的検査の情報、アレイ解析によって情報化されているゲノム配列情報（欠損しているゲノム情報は参照配列を基にインピュテーションで補完）

4. 外部への試料・情報の提供

フローニンゲン大学にて本研究で得られた解析の結果を諸外国の解析結果と比較するため、解析で得られる下記の情報と付随する情報を提供いたします。なお、個人が特定される情報は含まれません。

- ・ 解析の方法や遺伝情報を調べた方法
- ・ 解析の結果得られた血圧・心拍数と関連のある遺伝情報の違いや影響の度合いの指標
- ・ 収縮期血圧、拡張期血圧、平均血圧、脈圧、心拍数の要約統計量
- ・ 対象人数、性別、年齢分布

5. 関係研究組織

＜フローニンゲン大学＞

博士課程 ティアン・シエ

教授 ハロルド・スニーダー

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-717-8078

東北大学東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL : 022-718-5162

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。

(※手数料が必要です。)

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合